



第13号

発行日 2011.9.12

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

施設長 須永 正

なでしこジャパンが、オリンピックに向けて動き出しています。ワールドカップでは快進撃を見せ、見事カップを手にしたときには、にわか女子サッカーファンになり、休日ということも手伝って、朝早くから家内とハイタッチなどしてしまいました。その後の報道で、彼女たちの練習環境は、世界一のプレーヤーたちにはふさわしくない、劣悪な状況であることを知りました。そのことでますます、彼女たちが好きになってしまいました。

彼女たちのモットーは「あきらめない!」。延長時間切れ間近の同点ゴールや、PK戦でのキーパーの活躍など、随所でその真価を発揮していました。大震災から、経済状況の悪化、頼りない政治など、嫌な世相の中で、撫子のように可憐で小さな女の子たちが、フィールドの上で大輪の花を咲かせた快挙に、まだまだ日本も捨てたもんじゃあないと思えてきました。

先日、葛飾区手をつなぐ親の会の50周年記念の総会に顔を出させていただきました。いただいた記念誌には、結成当時の苦労話が座談会形式で綴られていました。大変な時代の、その時々を障がいを得た子供たちのために、まさに必死に取り組んできた市井の人たちの言葉に気負いはなく、むしろ楽しい思い出話のように感じられました。そこには肩の力を抜きながらも「あきらめない!」の気持ちで続けてきた活動があり、とてもすがすがしく思えました。

今私たちは、時代の波の中で様々な変化への対応をせまられています。障害者自立支援法、その向こうにある総合福祉法、税と社会保障の一体改革など、めまぐるしく動く社会情勢に、真摯に向き合い、なでしこジャパンや葛飾区手親の会の方々に学び、肩の力を抜きながらも、明るく、「あきらめない!」で、周囲にいる福祉に関わる人たちと手を携えて発信していくことが、求められているように感じています。何十年か後に、楽しい思い出話にできるように。



目次:

巻頭言	1
夏季期間行事	2~3
個別外出	3
利用者体験コーナー	4
調理活動・給食たより	5
GENKI祭り開催のお知らせ	6
足跡・お知らせ・編集後記	6

後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する23施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

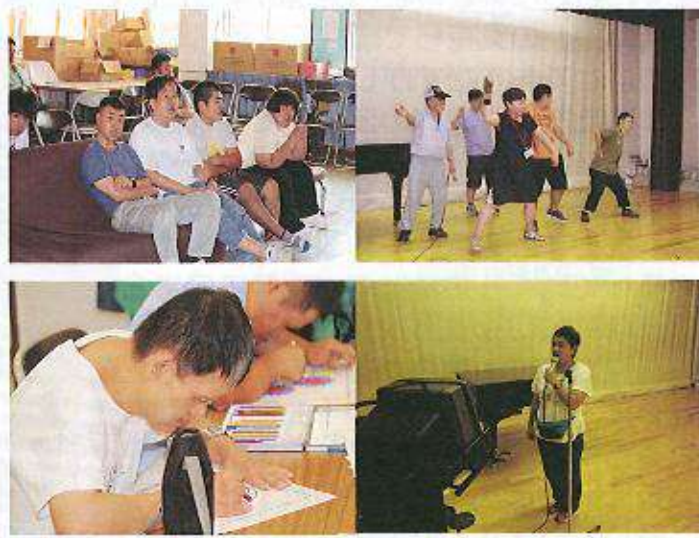
武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3
電話 042-626-9772

夏季期間行事



取引業者さんがお盆休みの間、作業所も仕事を休んで夏季期間行事を行いました。1階作業室ではゲーム、2階作業室では大きなスクリーンを使って映画鑑賞、会議室ではパソコンやGENKIまつりで使う消しゴム作りを中心に活動しました。15日は公園清掃があるので午前は普通に作業を行い、2時ごろから、保護者会から頂いた大きなスイカを使って楽しくスイカ割りを行い、そのあと美味しいスイカをみんなにいただきました。16日は冷たいかき氷！途中氷が足りなくなるハプニングがありましたが、急いで買い足したので無事全員食べることができました。最終日の目玉は、きね川初めての試みでバイキング！お弁当屋さんに注文した大皿に盛られた料理を見てみんな目を輝かせていました。全種類を制覇した人や好きなものを好きなだけ食べている人、中には一時間ずっと食べ続けている人など皆さん十分満足されたようです。普段作業をしている時とは違う雰囲気の中、のんびりリラックスできた2日間でした。（宇田）



初めてのバイキングに皆さん大喜びでした！

映画・カラオケ・塗り絵も楽しみました。



夏季期間行事

アトラクション「タヲ太鼓道場演奏」



「皆でひとつになって出来る事はないか？」という職員の思いから、私が所属するタヲ太鼓道場 (<http://www.tawoo.tv>) に演奏とワークショップの声を掛けて頂きました。メンバー6人で、どんな曲や体験を皆が喜んでくれるか沢山話し合い、リハーサルを行い迎えた当日。演奏が始まった途端、手拍子や踊りだす人もいて、メンバーもテンションアップ！体験タイムでは、顔を輝かせて太鼓を打つ



皆の姿を沢山見ることができ、一緒に打つことができ、とても楽しく嬉しい時間でした。利用者さんからも「また太鼓打ちたい」という声を沢山頂きました！（桐ヶ谷）



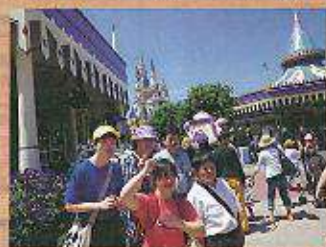
個別外出

6月より今年度の個別外出が始まりました。今年度から、職員が考案したプランをいくつか用意し希望者に参加して頂く外出も企画しました。例年、同じ行き先になりがちな個別外出ですが、新たなプランで利用者の皆さんの楽しみも増えれば…と考えての企画です。

6月は2つのグループが『新幹線で行く！新横浜ラーメン博物館ツアー』に参加、また『劇団四季【ライオンキング】観劇ツアー』も決行しました。

普段、なかなか乗る機会のない新幹線に乗ったり、観劇を楽しんだり利用者さんの素敵な笑顔を見ることができ、私達も嬉しい限りです。

秋には、梨狩りや飛行機の機体工場見学も計画しています。（海野）



ゆりかもめ編集者体験記



「利用者さん主体のページを作りたい」との考えから、今年度より利用者さんの「ゆりかもめ編集者」を募集しました。早速、編集会議を行い「普段みんなで行っている仕事はどんな場所から来ているのだろうか?」「業者の皆さんはどんな人なのだろうか?」という疑問を解決すべく、業者の皆さんにアンケートを取ることに、作業所から近い『岩井ポルト工業』さんへの見学取材を行うことになりました。

8月30日、緊張した面持ちで岩井ポルトへ向かったのは編集者の代表・安藤さんと霜鳥さんです。玄関で「おはようございます」と大きな声で挨拶をすると、所長さんを始めスタッフの皆さんが笑顔で迎えてくれました。そして、案内された会議室で取材開始です。安藤さんが質問を行い、霜鳥さんが紙に書留めます。二人とも緊張しながらもスムーズに取材を進めることができました。所長さんから「お客様“ありがとう”という言葉はないが、繰り返し仕事を依頼されるのは、きちんと仕事ができている、感謝されている証拠だと思う」というお話を聞いて、「仕事、もっと頑張りたい」と帰り道で話している二人でした。



ポルトを預かっている場所です。
製品がたくさんありました。



所長さんに質問をしているところです。
若い人でした。



質問の答えをメモしているところです。
(簡単でした)

業者さんへのアンケート

どんな仕事をしていますか?
(岩井ポルトさん)
袋に入ったネジを販売しています。

他の業者さんからは・・・
配達の仕事です。という答えもありました。

他の業者さんからは・・・
寝ています・ドライブへ行きます。との答えもありました。

休みの日は何をしていますか?
(岩井ポルトさん)
サッカーをしています。

他の業者さんからは・・・
丁寧に感謝しています・きちんとできています。との答えもありました。

他の業者さんからは・・・
あまり見る機会がないのでよくわかりません。努力をされていると感じています。との答えもありました。

きね川の印象を教えてください。
(仕事の完成度)
(岩井ポルトさん)
すごく丁寧にやっています。お客さんからも感謝されています。

利用者・職員について
(岩井ポルトさん)
一生懸命で明るいです。

ご協力ありがとうございました。



調理活動



毎年皆さんが楽しみにしている調理活動。例年希望者が多く1回に6～7人のグループに分かれて実施していましたが、今年度は3～4人少人数のグループに分かれ実施しています。

5月から開始し8月までに3つのグループが調理活動を終えています。今年度は少人数のメリットを生かし、メニュー決めから買い物、道具・食器の準備まで利用者の皆さんが主体となり、全ての行程に取り組んでいます。また、新たにワッフルメーカーを購入したところ皆さん興味を持っており、ワッフルメーカーを使ってワッフルを焼くグループが多く、今後もワッフルメーカーの登場回数が増える予感です。

ワッフルはホットケーキミックスを使って簡単に作る事ができ、トッピングもグループ毎にチョコレートや生クリーム、フルーツ缶・・・と工夫を凝らしグループそれぞれの色が出ています。試食の時間には自分で焼いたワッフルは美味しさも格別といった表情で召し上がっています。

引き続きそれぞれの希望に沿った形で利用者の皆さんが主体となった調理活動を進めていければと思います。
(堀田)



給食だより

食堂紹介

・・・ 耐震工事を終えて ・・・



きね川福祉作業所の食堂の耐震工事が6月から2ヶ月ほど行われました。その間、仮設の壁設置により利用者の方にはご不便をかけましたがご協力のお陰で無事に工事が終了しました。窓2か所は壁になってしまいましたが何より地震に備え、安心して食事ができる食堂になったと思います。

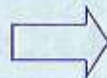
また、新しい調理員さんを迎え、さらに美味しい給食を目指したいと思います。
(六井)

新メンバーです。
よろしくお願いします。



大野さん・斉藤さん

食堂が変わりました



GENKIまつり 9月17日開催

第6回 きね川GENKIまつり
 日時：平成23年9月17日(土)
 11:00~15:30

関東第一高等学校 ダンス部

14時から

お楽しみ抽選会

「こすもす」に行くとき良いことがあるかもよ♪

ゲームコーナー：運動なつかしの遊び
 音楽で楽しみながら

喫茶スマイル
 (飲み物・ケーキ)
 模擬店
 (焼きそば・ビール・お茶・かき氷・
 冷やし野菜・磯辺焼き等)

他施設販売
 高砂福祉館
 社会福祉法人武蔵野会 九基広生活実習所
 社会福祉法人武蔵野会 白鳥福祉館

今年の特典
 社会福祉法人武蔵野会
 きね川福祉作業所
 住所：葛飾区東四つ木3-8-10
 TEL 03(3694)1577

今年は『絆〜きね川からできること〜』をテーマに開催します。

毎年大人気の豪華景品が当たる「お楽しみ抽選会」や関東第一高等学校ダンス部によるイベント、模擬店では焼きそば、ポテトルネード、磯辺焼き、カキ氷、冷やし野菜の販売をします。他にも喫茶コーナー、ゲームコーナー、他施設の販売コーナー、シューティングギャラリー等のお店や「こすもす」との連動企画も予定しています。

皆さん是非来て下さい。



足跡

5月
 11日 献立会議
 15日 工賃支給日
 16日 保護者会
 27日 白鳥交流実習
 31日 歯科検診

6月
 3日 歯科検診
 7日 献立会議
 10日 白鳥交流実習
 10日 保護者会
 15日 工賃支給日

7月
 7日 献立会議
 8日 保護者会
 15日 工賃支給日
 27日 白鳥交流実習

8月
 9日 献立会議
 12日 保護者会
 15日 工賃支給日
 16日 夏季期間行事
 17日 夏季期間行事
 24日 白鳥交流実習

*毎週月曜日 内村Dr. 来所日
 *毎週水曜日 田中Dr. 来所日
 *毎週木曜日 クラブ活動

ボランティアを募集しています

年間を通して、作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ、音楽、創作)、または行事(外出、旅行、お祭り等)のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。(担当：宇田、桐ヶ谷)

軽作業請け負います！

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費のぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当：経塚、稲留)

編集後記

今号より、利用者さんが主体となって作り上げるコーナーが開始されました！毎回編集会議を開き企画を考えていく予定です。

作業とは違い、記事をパソコンで打ちこんだり、所外へ取材に行ったり、利用者さんにとってよい社会経験の場にもなれば良いなあと考えています。

来号からの企画も今から楽しみです。(U)

社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinogawa2939@coda.ocn.ne.jp

HP: <http://www.ans.co.jp/apf/kinogawafukushi/start/>

